

水商 PTA

第100号 水沢商業高校PTA会報
令和7年3月1日発行



特集

部活動・同好会の活躍 (珠算電卓選抜・弓道部・美術部)
卒業生へ贈ることば～卒業に寄せてメッセージ～
PTA会報100号発行を記念して～歴史を振り返る～





あいさつ

P T A会長 古 山 恒 樹

「P T A会報」第100号！おめでとうございます！これまで、たくさんのP T A会員の皆様がしっかりと繋ぎ続けた歴史です。こども達の活躍の様子や、ひたむきに学ぶ思い。P T Aのさまざまな活動の軌跡が、読みやすく、また分かりやすいように毎回工夫され発行されてきました。会報の発行に尽力されてきた皆様に深く御礼を申し上げます。

また、令和6年度におきましても、P T A会員の皆様のご協力・ご理解のもと、委員会へのご出席、あいさつ運動や水商祭、P T A研修旅行へ多数のご参加をいただき、充実した活動を展開できたことに心より御礼を申し上げます。

「おはようございます！」いつもこども達から、元気のよい丁寧な挨拶をもらっています。元気をもらえる挨拶だと感心しています。校長先生はじめ先生方のご指導のもと、地域とともにある商業の専門高校の生徒として、着実に成長している姿を見ると感謝の気持ちでいっぱいです。こども達にはしっかりと基礎を学び、自ら考え、目標に向かってチャレンジできる人間になって欲しいと願っています。

私達、P T Aの皆様におかれましても、社会へと旅立ってゆくこども達の背中を、優しく、時には力強くサポートするため、保護者、先生方、地域の皆様、そしてこども達と共に、心の連携を深めるべく、情報共有に努めてきました。

今後もP T A活動を着実に発展させることができるよう引き続きご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。



「感謝」

校 長 大 石 恭 平

1 お礼

保護者の皆様には、日頃より本校教育活動にご理解、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。今年度も保護者の皆様のご支援により生徒が光り輝く教育活動を実施してまいりました。ご支援くださいました保護者の皆様には心より感謝申し上げます。また今年度はP T A活動におかれましても、全ての活動を計画通り実施いたしました。

2 P T Aあいさつ運動

本校ではビジネス教育の一環として、挨拶の励行に使命と誇りをもって取り組んでいます。今年度も保護者の皆様の絶大なご協力をいただき、朝のあいさつ運動を4回実施していただきました。保護者の皆様には生徒に勝とも劣らない爽やかな挨拶を交わしていただきました。生徒の育成は、学校と保護者が同じ目線で生徒と向き合うことが必然ですが、正に学校と保護者が一体となった取り組みにP T A活動の原点を顧みました。

3 水商祭P T A企画

10月に行われた水商祭では、保護者の皆様のご協力により、生徒と共に水商祭を盛り上げていただきました。27日(日)には第1体育館で餅つきと餅振る舞い。更には餅まきで来場者はお腹も心も満たされました。第2体育館ではベトナム料理のフォーを振る舞っていただき、入場口では、前沢高校創立100周年記念ポロシャツ等の販売も協力しました。当日は天候にも恵まれ、2日間で1343名に來場いただき、大盛況で終えることが出来ました。

4 結びに

P T A活動の根幹は、学校と保護者が一体となって教育活動を推進することにあります。今後も保護者の皆様の声に耳を傾けながら、学校と保護者が一体となった教育活動の推進を心掛けますので、何とぞご支援くださいますようよろしくお願いいたします。

令和6年度東北六県高等学校ビジネス計算競技大会

東北大会の振り返りとこれからに向けて

2年A組 佐藤 怜 央

今年の東北大会は、11月2日に青森県の青森県立青森商業高等学校で行われました。

私は昨年も東北大会に出場したので、あまり緊張しないと思っていたのですが、大会当日になると、会場の広さと人数の多さから緊張してしまいました。ですが、これまで積み重ねてきた多くの練習や日下先生からのアドバイス、さらに昨年の東北大会での経験などを思い出しながら、本番では落ち着いて問題に向き合うことが出来ました。個人の目標であった昨年の東北大会よりも順位を上げる、賞を一つでも取ることは達成することができましたが、全員の目標としていた団体入賞には惜しくも届きませんでした。しかし、メンバー全員がこの大会に向けて調子を整え、全力で大会に臨めたことに大きな満足感を得られました。

私にとって最後の新人大会となるこの東北大会は、2年生であるということもあり、プレッシャーがとても大きかったです。しかし、メンバー全員が東北大会に出場できたことが心強く、安心することが出来ました。そのおかげで、種目別競技では2種目とも3位に入賞することが出来ました。集中するときは集中するところ、切り替えが早いところが私たちメンバーの長所だと改めて感じました。

来年度の夏には全国大会に繋がる重要な大会が待っています。今回培った経験を次の全国大会予選で生かせるように、さらなる練習に励み、メンバーと協力し合って、悔いの残らないよう努力を続けたいと思います。皆様から応援されるような前向きさを忘れずに頑張ります。

経験から得られる成長

顧問 日下 強

令和6年度東北六県高等学校ビジネス計算競技大会は、令和6年11月2日（土）青森県立青森商業高等学校で開催されました。

この東北大会の出場予選として9月に県大会が行われており、本校からは珠算競技と電卓競技に出場し、両競技の合計9名が予選を通過し東北大会出場権を得ました。県大会予選では、電卓競技 個人の総合成績第1位を含め8枚の賞状を得て、県内最多の予選通過者数となりました。昨年度、この予選で一枚も賞状を得られなかった状況とは一変し、選手達の自信に満ちた姿からこれまでの活動による大きな成長ぶりを感じました。

東北大会の出場が決まってからは、お互いに競合し合い普段の練習で手を抜くことなく、精進している様子が見られました。特に2年生の選手は前年度からの取り組み経験があるため、どのような部分に時間をかけて取り組みればよいのかを把握しており、私の指示を待つことなく自主的に練習に励むことができており、大会への意気込みが感じられる雰囲気になっておりました。その勇姿を後押しさせるため、私からも前向きな声掛けをし本番を意識した練習を繰り返して本大会に臨ませました。

東北地区は珠算・電卓の競技レベルが非常に高く、全国大会でも入賞する強豪校が多数存在する地区であり、そのような中、緊迫感漂う雰囲気の中で競技が行われました。結果は、種目別競技において2年の佐藤怜央君が出場した応用計算、読上算の2種目ともに3位入賞を果たしました。各県を勝ち抜いた電卓競技の精鋭集団81名中の3位は見事な結果であり、昨年度も東北大会に出場した佐藤君の高い経験値が生かされた結果といえます。これは、辛い時も一緒に努力を続けてきた選手全員のチームワークの賜物でもあり、大会後は全員にねぎらいの声をかけました。

岩手県の入賞は本校のみであり、本校の競技力が大きく向上した証でもあります。地道に一步ずつ努力を続けてきた選手たちが、これまでいくつもの大会出場を経験し、今回も全力で上位大会に臨むことができたことに顧問として心から嬉しく思います。経験の大切さを改めて感じる事ができました。これらの経験が選手たちにとって自信につながり、次の活動の新たな一歩として生かされていくことを切に願っております。



「楽しい大会 いい経験」

2年C組 朴 澤 榮 真

私たち弓道部は、第43回全国高等学校弓道選抜大会岩手県予選会で団体第3位という成績を残すことができました。私たちの代では、個人で入賞することはあっても、団体で入賞したことはありませんでした。しかし、この大会の前にあった選抜大会北奥地区予選会で、私は一度皆中し、県大会の団体メンバーになった及川美緒と井上百笑の二人とも調子がよく、その中でも及川は7中をし、個人としても県大会の出場権を獲得しました。地区予選後も、あまり調子を落とすことなく、的中率を上げていきました。3人ともこの調子でいけば、入賞も夢ではないと思いました。チームの的中目標を決め、お互いアドバイスをしあうなど、より一層練習に熱が入りました。

その練習と、全員の調子が良かったこともあってか、大会では、予選、準決勝を勝ち進み、ついに決勝リーグまで進むことができました。決勝リーグでの成績は、全敗でした。同中競射では、あと一本というところまでいき、いい戦いをしていたと思いましたが、私たちと相手の経験値の差や決勝戦という緊張もあり、心身の疲れも出てきて射形も崩れてしまい負けてしまいました。しかし、リーグ中に顧問の先生が「こんな経験なかなかないから楽しんでいこう」と言ってくれたおかげで、最後は、ふっきれて自分の射に集中することができました。結果は少し悔しいけれど、それよりも、みんなで支え合って自分の力を出し切ることができた満足感と、沢山の経験ができた楽しい大会だったと思います。この経験を生かしこれからも頑張りたいです。



「大きな一歩」

顧問 小 野 育 子

10月25日（金）～26日（土）、岩手県営武道館弓道場で行われた第43回全国高等学校弓道選抜大会岩手県予選会に出場しました。この大会は高総体と並び全国に繋がる大会です。女子団体は県内38校参加し、本校は、第3位という結果でした。全国の出場切符こそ逃しましたが、一本一本の自分の射に集中し、部員全員で成し遂げた素晴らしい結果だと思います。

1日目の予選は、各自12射、計36射の総的中により上位10位タイまでが通過となるものでしたが、1番手及川美緒8中、2番手井上百笑8中、3番手朴澤榮真6中と大きく崩れることなく着々とあて、総的中22中、1位で予選通過しました。立ちが終わるごとに必ず反省し上手く調整できたことが、射を安定させたのではないかと思います。

選手達は、2日目も前日の1位通過に舞い上がることなく気を抜かず集中し、お互いに支え合って安定した戦いを続けてくれました。一射一射、堂々と落ち着いて的前に立つ三人の姿は大変頼もしく、準決勝でも2位となり、上位4校による決勝戦に進みました。決勝進出4校によるリーグ戦は、残念ながら勝ち抜くことが出来ず、第3位という結果に終わりました。今大会では、坐射を含めた体配の練習が不十分であったことや、決勝リーグにおいて的中を意識し過ぎたことなどいくつかのことがチームの反省点として残りました。ただ、選手達は、悔しさの一方で、決勝まで勝ち抜けたことの喜びや楽しさも感じていたようです。そして、この経験は出場した選手だけでなく、部全体にも良い刺激を与えてくれたと思います。

最後になりましたが、平成18年度から長年にわたり本校弓道部を技術面・精神面から指導して下さった本校OBでもある清水稔コーチが、一昨年12月にお亡くなりになりました。チームの大きな支えをなくし、深い悲しみが癒えないまま令和6年度がスタートしました。そんな本校弓道部を年度途中から指導してくださっているのが、新たにコーチに就任いただいた岩淵乃江さんです。本校OGであり奥州市弓道協会に所属する岩淵さんの温かく、かつ、現役競技者としての実践的な教えも、部を支えてくださっています。部員達には、その薫陶を受け、具体的に何をしなければいけないのか考え、自分の射と向き合う時間を大切にし、これからも前向きに頑張っていって欲しいと思います。

令和6年度第47回岩手県高等学校総合文化祭

「感謝」

3年C組 佐々木 蒼 龍

私は11月に展示が行われた第47回岩手県高等学校総合文化祭に出品し、特賞をいただくことができました。一昨年や昨年は、テーマやモチーフをあまり考えずに描き始めていましたが、今年はじっくり考えて描き始めることができ、「生きる」というテーマで描くことにしました。このテーマは、動物の思いや生命力を表現したいと思い決めました。また、技法も新しいものを使って、油絵を使ったり、平面にこだわることで生命力をダイレクトに表現することが出来ました。

この作品はテーマやモチーフはしっかりと決めたものの、完成形は頭の中で考えていただけでスタートしたので、試行錯誤の連続でした。また、色もこだわったのですが最初に描いた色が気に入らず、塗り直しを沢山しました。そして最後の完成間際の時に少しミスをして諦めそうになりましたが、親に活を入れられて何とか完成させることが出来ました。やはり大切なものや重要なものは身近にあるということが再確認することができました。この絵のテーマである「生きる」も今まで関わってきたすべての生き物に感謝して生きようという意味で付けたので、大事なのは感謝することだと思いました。自分の家族や友人、関わった全ての方々に感謝していきながら、毎日を一生懸命生きていきたいと感じました。今回の絵では特賞は附属品で、このことに気づけたことが一番の収穫でした。



「3歩目」
水沢商業3年 佐々木蒼龍さん

令和6年度第36回読書感想画岩手県コンクール

「心を象るのは」

3年C組 安倍 さくら

私たちの暮らしには、自然と言葉が深く根付いています。その大切さに気付くことができ、言葉をもっと大切に使いたいと思うようになりました。小説「舟を紡ぐ」をきっかけに、言葉に触れることが更に好きになり、言葉が持つ力に感動しています。

私は、言葉の本質は大切な人に思いを伝えることにあると思います。もし、言葉が変わらず紡がれ続けているなら、それはまさに「言葉の海」を漕ぎ続けているからだと思います。小説にある「有限の時間しか持たない人間が、広く深い言葉の海に力を合わせて漕ぎ出していく」という言葉が胸に響きます。今回の読書感想画では、小説の「ひとは辞書という舟に乗り、青い海面に浮かび上がる小さな光を集める。もっとふさわしい言葉で、正確に、思いを誰かに届けるために。」という一文をテーマにしました。舟を中心に、波を生き物に見立てて描き、色鮮やかで生き生きとした印象を与えられるよう心掛けました。言葉は生き物として、私たちと共に生きているということを特に意識して表現しました。抽象的なイメージを絵にすることは難しかったのですが、納得できる形に仕上げることができました。

最後に、この活動を通して、自分自身をどう表現するか改めて考えることができました。これからも自分の思いを大切に表現していきたいです。

卒業生へ贈ることば

卒業に寄せて

3年A組 担任

加賀谷 圭 太



このたび、皆様のご子息・ご息女が卒業の日を迎えられること、心よりお祝い申し上げます。また、この三年間、陰となり日向となり支え続けてこられた保護者の皆様に、深く感謝と敬意を表します。子どもの成長は日々の喜びである一方、悩みや葛藤も伴うものです。その中で、皆様が絶えず注がれた愛情と忍耐が、お子様の成長を大きく後押ししてきたことは間違いありません。そして、そのおかげで今日、卒業という大きな節目を迎えることができました。この場を借りて、心より御礼申し上げます。

私自身も小さな子どもを育てる親として、子育ての大変さと喜びを日々実感しています。子どもが少しずつ成長していく姿は何よりの希望であり、家庭が与える安心感や支えがどれほど重要かを改めて思い知らされる日々です。皆様が家庭の中で示された深い愛情が、どれほどお子様たちを強くし、励まし続けてきたことなのでしょう。教師として、そして親として、保護者の皆様の姿勢に学ぶことが多い三年間でした。

卒業生の皆さんへ。高校生活という時間は、学び、挑戦し、時には悩みながら自分を見つめ直す大切な日々だったと思います。部活動や行事で仲間と力を合わせた経験、日々の授業で積み重ねた努力、一つひとつが皆さんの大きな成長の礎となっています。これからは、さらに自分で選び取ることが増え、新しい環境に飛び込む機会が増えることでしょう。不安を感じることもあるかもしれませんが、高校での経験を糧に、自分自身を信じて進んでください。そして、これまで支えてくださった保護者の方々に、感謝の気持ちをぜひ伝えてほしいと思います。それは、皆さんの未来への

力となるはずです。

結びに、保護者の皆様のご健勝とご多幸、そして卒業生の皆さんがこれからの人生で大きく羽ばたかれることを心よりお祈り申し上げます。三年間、本当にありがとうございました。

「ご卒業おめでとう ございます」

3年B組 担任

細 川 栄 孝



保護者の皆様、お子様のご卒業を心よりお祝い申し上げます。皆様には、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。入学式にお預かりした31名が立派に成長し、全員が卒業を迎えられたことを大変嬉しく思います。保護者の皆様には、進路指導等においてお子様への物心両面でのご支援に感謝申し上げます。ほとんどの生徒さんが、一度の受験で自分の希望とする進路を実現することができ、安堵の気持ちでいっぱいです。

さて、ここからは「ノミ」についてのお話を書かせていただきたいと思います。有名なお話ですので知っておられる方も多いと思いますが、暫しの間お付き合い願いたいと思います。ノミは通常2mの高さまでジャンプするそうです。そのノミに高さ50cmほどの箱を被せるとどうなるでしょうか？ノミは最初、天井を突き破ろうと努力をして何度も飛び跳ねます。しかし、何度挑戦しても50cmしか飛べないと、自分の限界に気づきノミは50cmしか飛ばなくなるそうです。そして、そのノミは箱をどけて、高く飛べる状態にしても、それ以降は50cmしか飛べなくなるそうです。つまり自分の中に「心理的限界」を作ってしまうようです。このノミは自分のジャンプの限界を50cmと決

めてしまったのです。でも、この飛べなくなってしまうノミを再び飛べるようにする方法が一つだけあります。それは「自分以上に飛んでいる仲間」の姿を見せてあげることです。つまり違うノミを隣に置き、その違うノミが簡単に1m以上ジャンプするのを見せるのです。すると、今まで50cmしか飛べなかったノミが再び1m以上のジャンプができるようになるということです。このノミの実験は、私たちに己の限界を打破する難しさや仲間の尊さを教えてくれている気がします。

自分で限界をつくってしまうことは本当にもったいないことです。常に自分の目標となる人やライバルをつくることで自分が思っている限界は意外と簡単に超えられるのかもしれませんが。生徒さんには自分の限界を決めることなく精進していかれることを期待し、感謝の言葉といたします。

「ハレの日」

学年長
3年C組 担任

大石 一 暁



本日は皆さんにとって正に「晴れの日」ですね。本当におめでとうございます。

突然ですが、『ハレ（晴れ）の日』とは、元々どういう意味か知っていますか。

『ハレ』の語源は『晴れ』であり、日本の伝統文化の中で生まれた言葉だそうです。本来の意味は「人生の中で大きな折り目や節目」のこと。例えば『晴れ舞台』と言ったりしますが、『晴れ舞台』は一生に一度あるかないかぐらいの大きな機会のことを言うそうです。

『ハレ』とは「人生の節目」のことですので、本来はおめでたい日だけを意味するものではありません。人生の岐路に立つような節目、その後の自分の人生がその日で決まるような勝負の日も『ハレの日』に該当します。例えば、大学入試の日や入社試験の日などです。

また、『ハレ（晴れ）』の逆は『ケ（曇）』と言います。『ケの日』とは『ハレ』とは逆に特別

なことが何もない日常の日々のことを指します。

日本人は昔からこの『ケの日』を大切にしてきました。『ケの日』のような日常が何らかの事情により失われることを「ケが枯れる」と言います。「ケが枯れる」、つまり「ケガレ」であり、漢字を当てはめると「気枯れ」や「汚れ」につながります。

『ケの日』が無ければ、『ハレの日』も来ません。

つまり、日常が無ければ、特別な日も来ません。

例えば、その後の人生を決めるような大事な大事な試験の当日、その試験で良い結果が出せるかどうかは、その当日の頑張りよりも、むしろその当日までの日常をどう過ごしてきたかの方が重要であることは、言うまでもありません。

あらためて、本日卒業式は皆さんにとって『ハレの日』です。本当におめでとうございます。この3年間の『ケの日』の積み重ね、つまり3年間の努力の積み重ねによってこの日を迎えたことに敬意を表します。

さてさて、皆さん一人ひとりにとって、“次の『ハレの日』はいつでしょうか…?”

皆さんの人生において、次の『ハレの日』も、『ケガレ』なく、文字どおり『晴れ』の日になることを願い期待しています。

(参考：飯倉晴武著「日本人のしきたり」青春新書)。



卒業のメッセージ 3A

石 渡 優 月

私が話せないし歩けない小さかった頃から今日まで支えてくれてありがとうございました。これからは、ママとパパを支えられるように頑張るのでよろしくお願いします。

伊 藤 乃 絵

18年間育ててくれてありがとう。沢山わがままなことを言ってきたけど、ここまで支えてくれて感謝しかないです。まだ手がかかるけど一人前になって絶対恩返しします！

岩 淵 舞桜嘩

18年間、不自由なく育ててくれてありがとう。これからも沢山迷惑かけるかもしれないけどよろしくお願いします。親孝行できるよう夢に向かって頑張ります。

及 川 結 稀

お父さんとお母さんが私のことを大切に思ってくれているのがとても伝わってくる18年間でした。感謝しています。これからもよろしくお願いします。

亀 井 夕 惺

長いようでとても短く感じた3年間でした。両親には沢山迷惑をかけてきました。これからは私も一人の大人として両親に恩を返していきたいと思います。

菅 野 莉 那

今まで、どんな時でも家事や仕事、送迎を一生懸命してくれて本当にありがとう。おかげさまでここまで元気に育つことができました。これからも沢山笑って話そうね！

菊 地 姫 星

3年間大変なことがあっても沢山応援してくれたり、毎日弁当を作ってくれてありがとうございました。4月からの生活は不安だけど自立して親孝行できるように頑張ります！

菊 池 清 楓

毎日、送り迎えをしてくれたり弁当を作ってくれてありがとう。4月からは離れて暮らすことになるね。次、岩手に帰ってくる時にはもっと大人になれるように頑張るよー☆

熊 谷 萌 果

いつも私の話を聞いてくれて、おいしいお弁当を作ってくれたママ、送り迎えをしてくれたお父さん、3年間ありがとうございました。これからもずっと元気でいてください。

近 藤 優 衣

高校3年間毎日お弁当を作ってくれてありがとうございました。特にオムライスの日はとても嬉しかったです。また、天気の良い日に車で送迎もしてくれてありがとう。

坂 井 日 和

高校生活もありがとうございました。来年からは自立して一人暮らしできるように頑張ります。おいしいものも沢山食べに行こうね！これからもよろしくお願いします！

佐々木 光 優

18年間大切に育ててくれてありがとうございました。進路活動ではたくさん手助けしてくれて嬉しかったです。佐々木家は笑いが絶えず楽しい、自慢の家族です。

佐 藤 琢 磨

今日まで自分を育ててくれてありがとうございました。一日でも早く社会の一員となり、恩返ししていけたらいいと思います。ありがとうございました。

佐 藤 の は な

3年間ずっと支えてくれてありがとうございました。沢山迷惑をかけても笑顔で優しく接してくれる二人が大好きです。これからもどうか暴れん坊な娘を見守ってください。

佐 藤 陽 向

3年間の高校生活を支えてくれたことを心から感謝しています。弁当を毎朝作ってくれたり進路相談にのってくれて、とても助かりました。本当に感謝しています。

佐 藤 楓 夏

3年間送迎とお弁当ありがとうございました。これからもよろしくお願いします。

菅 原 胡 春

3年間高校生活を支えてくださり本当にありがとうございました。これからは夢を叶えるために新しい道を歩んでいきます。温かく見守り、応援よろしくお願いします。

鈴木 泉 陽

高校3年間大変な中、毎日お弁当を作ってくれたり、送迎をしてくれてありがとうございました。これから美容の資格をとって、家族皆の髪を切れるように頑張るからね^^

高 橋 さやか

今まで私の成長を見守り、協力してくれてありがとうございました。高校生活は楽しいだけではなく大変だったこともありましたが卒業できることが何より嬉しいです。

高 橋 紗 来

朝の送りや帰りの迎えをしてくれてありがとう。もう成人して大人になったので、自立できるように頑張ります。でも、朝はまだ起こしてほしいなと思ってます。

高 橋 芽 生

3年間お弁当作ってくれてありがとう。毎日美味しくて嬉しかったです！社会人になっても末永くよろしくお願いします！4月からは社会人として頑張るネ。

高 橋 友 梨

18年間育ててくれてありがとう。今まで沢山迷惑をかけたこともあったけど支えてくれたから今があると思っています。これからもよろしくお願いします。

高 橋 友 莉

18年間育ててくれてありがとうございました。毎日のお弁当や送迎のおかげで私は楽しい高校生活を送ることができました。今後も、迷惑をかけると思うけどよろしくお願いします。

千 田 彩 寧

18年間育ててくれてありがとう。毎日お弁当を作ってくれたり、雨の日は送迎をしてくれてありがとう。社会人になってからは自分が稼いで美味しい物食べに行こうね。

千 葉 羽 琉

いつも学校を支えてくださりありがとうございます。PTAのみなさんがいたからこそ学校がうまくまわっていると思います。本当にありがとうございました。

千 葉 愛 聖

今まで私のことを支えてくれてありがとう。毎日のお弁当を食べることで元気が出たよ。送迎もいつもいつもありがとう。これからは恩返しできるように頑張るね。

橋 本 茉 依

今まで私を支えてくれてありがとう。つらいことも沢山あったけれど、家族の支えがあったからこそ卒業を迎えることができました。これからも支え合い頑張っていこうね。

布 佐 凜 香

18年間育てていただきありがとうございました。迷惑をかけても道だけは外さないように、常に厳しく正しい教育をしてくれたおかげで今の自分がいます。本当に感謝しています。

村 上 愛 佳

今までの18年間支えてくれてありがとう。振り返れば沢山の思い出があるし、迷惑もかけてきたと思います。4月から離れて暮らすけど、これからもずっとよろしくね。

吉 田 遥 乃

高校生活の3年間送り迎えやお弁当など朝の忙しい時間や帰りの疲れている時間を私に割いてくれてありがとうございました。高校を卒業して未来のために頑張ります。

吉 田 凜 心

3年間お弁当を作ってくれてありがとう。お昼は毎日うきうきでした。苦手な朝も、車の中で私が好きな曲を聴かせてくれた通学の時間は好きだったよ。沢山帰ってくるね。

若 槻 みひろ

3年間おいしいお弁当を作ってくれてありがとう。部活を始めてからは朝、夜の送り迎え本当にありがとう。沢山迷惑をかけてきたけど、18年間育ててくれてありがとう！！

渡 辺 妃 菜

18年間ありがとうございました。卒業後は恩返しができるように頑張って働き、二人に旅行をプレゼントしたいです。お父さんのタコライスとお母さんのハンバーグが食べたいな。

渡 邊 侑 姫

3年間送り迎えありがとうございました。そしてお弁当もありがとうございました。4月からは、一人での生活になりますが自分なりに頑張りますのでよろしくお願いします。

卒業のメッセージ 3B

家子 紅王

これまで支えてくれたことに心から感謝しています。パパ、ママのおかげで無事に卒業することができました。本当にありがとうございました。

岩淵 来以

18年間育ててくれてありがとうございました。卒業したら社会人になりますが、これからもめげることなく働いて、充実した人生を送り、恩返しができるように頑張っていきます。

遠藤 桃花

18年間育ててくれてありがとうございました。毎日学校に送り迎えをしてくれたり、お弁当を作ってくれたり、とても感謝しています。これから恩返しできるように頑張ります。

及川 葉月

18年間私を育ててくれてありがとう。毎日のお弁当や送迎などにとっても支えられてきました。これからも沢山迷惑をかけると思うけれど温かく見守ってくれと嬉しいです。

大村 ひより

18年間ありがとうございました。姉も私も親元を離れますが、体調に気を付けてお過ごしください。最後の晚餐はお母さんの作ったオムライスかピーマンの肉詰めが嬉しいです！！

小野寺 葵

高校3年間弁当を作ってくれたり、駅まで、時には学校まで送迎してくれてありがとう。4月からは家を離れるけど、頑張ります。18年間ありがとう！

小山 陽菜

18年間育ててくれてありがとう！学校の日も休みの日も送迎してくれて本当に感謝してるよ。これからは親孝行を沢山したいと思います！これからもよろしく！

菊池 未羅

こうして元気に高校3年間の生活を過ごすことが出来たのはまぎれもなく母の支えがあったからです。今まで沢山大変なことあったと思うけど、支え続けてくれてありがとう。

古山 凜音

お父さん、お母さん18年間、美味しい料理と沢山の愛情で育ててくれてありがとう。お陰様で沢山の思い出ができました。これからも家族で美味しいもの食べようね！

今野 さくら

18年間ありがとうございました。卒業後は家を離れることになりますが、家事などを頑張ります。大学での4年間で有意義なものにしたいと思います。ありがとうございました。

櫻田 真尋

家族へ。卒業を迎えられたのは、家族の支えがあったからです。心から感謝の気持ちでいっぱいです。これからも支え合いながら楽しく歩いていきましょう。

佐々木 悠太

いつも朝早くから弁当を作ってくれてありがとう。これまで山ほど迷惑をかけてきたけど、4月からは自分も社会人になるけどなってからもよろしくお願いします。

佐々木 悠夏

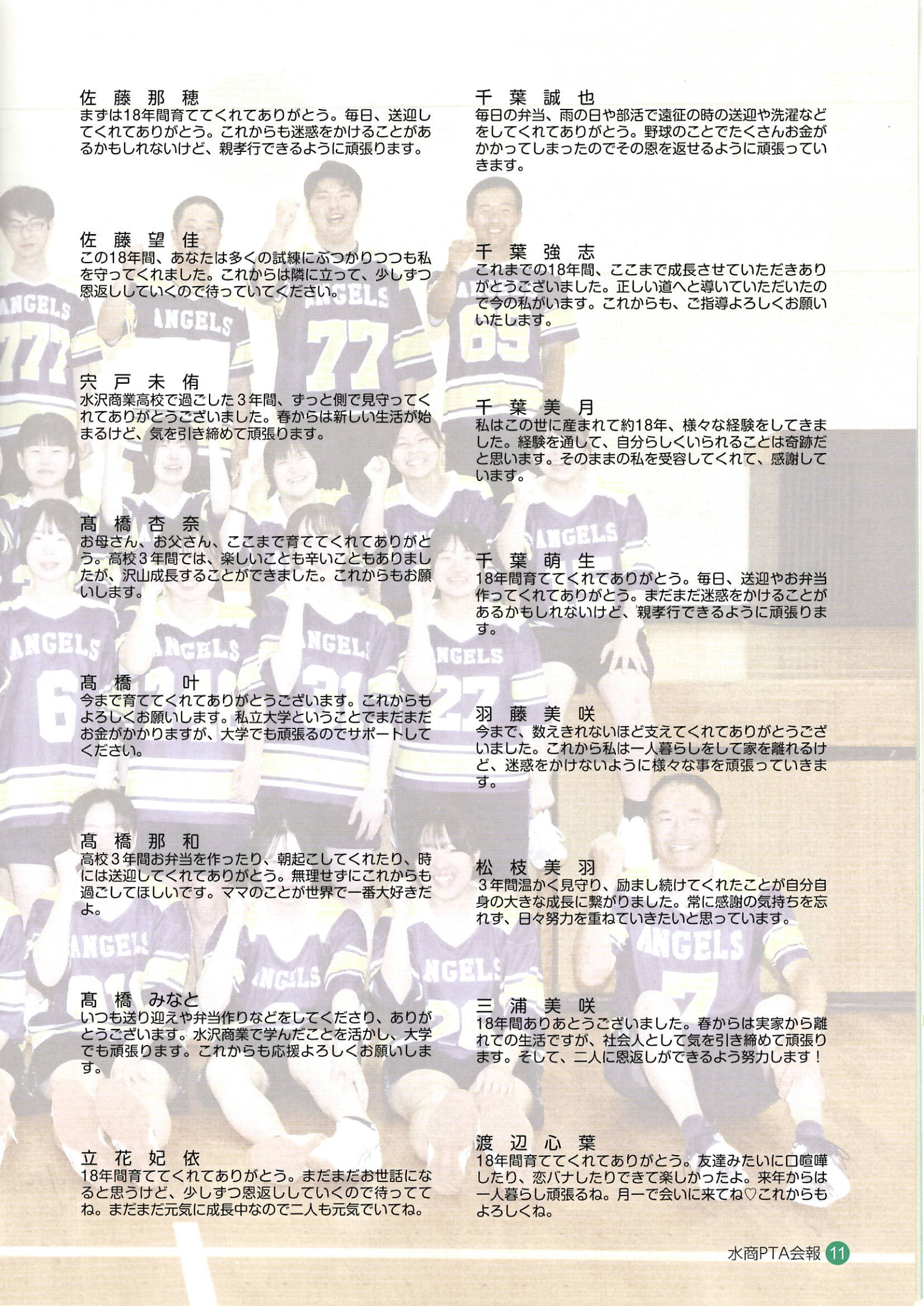
毎日お弁当を作ってくれてありがとうございました。雨の日は車で送迎してくれたり体調不良の時は迎えに来てくれてありがとうございました。専門学校でも頑張ります。

佐藤 彩那

お母さんへ。毎日お弁当を作ってくれてありがとう。お父さんへ。学校まで送迎してくれてありがとう。これからも迷惑かけるけどよろしくお願いします。18年間ありがとう。

佐藤 奏大

私は高校3年間の生活を終えて卒業します。赤点を取ってひやひやさせたり、野球でも色々迷惑をかけました。ですが今度からは少しでも生活を支えられるように頑張ります。



佐藤 那穂

まずは18年間育ててくれてありがとう。毎日、送迎してくれてありがとう。これからも迷惑をかけることがあるかもしれないけど、親孝行できるように頑張ります。

佐藤 望佳

この18年間、あなたは多くの試練にぶつかりつつも私を守ってくれました。これからは隣に立って、少しずつ恩返ししていくので待っていてください。

穴戸 未侑

水沢商業高校で過ごした3年間、ずっと側で見守ってくれてありがとうございました。春からは新しい生活が始まるけど、気を引き締めて頑張ります。

高橋 杏奈

お母さん、お父さん、ここまで育ててくれてありがとう。高校3年間では、楽しいことも辛いこともありましたが、沢山成長することができました。これからもお願いします。

高橋 叶

今まで育ててくれてありがとうございます。これからもよろしくお願いします。私立大学ということでまだまだお金がかかりますが、大学でも頑張るのでサポートしてください。

高橋 那和

高校3年間お弁当を作ったり、朝起こしてくれたり、時には送迎してくれてありがとう。無理せずこれからも過ごしてほしいです。ママのことが世界で一番大好きだよ。

高橋 みなと

いつも送り迎えや弁当作りなどをしてくださり、ありがとうございます。水沢商業で学んだことを活かし、大学でも頑張ります。これからも応援よろしくお願いします。

立花 妃依

18年間育ててくれてありがとう。まだまだお世話になると思うけど、少しずつ恩返ししていくので待っててね。まだまだ元気に成長中なので二人も元気でいてね。

千葉 誠也

毎日の弁当、雨の日や部活で遠征の時の送迎や洗濯などをしてくれてありがとう。野球のことでたくさんお金がかかってしまったのでその恩を返せるように頑張っています。

千葉 強志

これまでの18年間、ここまで成長させていただきありがとうございました。正しい道へと導いていただいたので今の私がいます。これからも、ご指導よろしく願いいたします。

千葉 美月

私はこの世に産まれて約18年、様々な経験をしてきました。経験を通して、自分らしくいられることは奇跡だと思います。そのままの私を受容してくれて、感謝しています。

千葉 萌生

18年間育ててくれてありがとう。毎日、送迎やお弁当作ってくれてありがとう。まだまだ迷惑をかけることがあるかもしれないけど、親孝行できるように頑張ります。

羽藤 美咲

今まで、数えきれないほど支えてくれてありがとうございました。これから私は一人暮らしをして家を離れるけど、迷惑をかけないように様々な事を頑張っていきます。

松枝 美羽

3年間温かく見守り、励まし続けてくれたことが自分自身の大きな成長に繋がりました。常に感謝の気持ちを忘れず、日々努力を重ねていきたいと思っています。

三浦 美咲

18年間ありあとうございました。春からは実家から離れての生活ですが、社会人として気を引き締めて頑張ります。そして、二人に恩返しができるよう努力します！

渡辺 心葉

18年間育ててくれてありがとう。友達みたいに口喧嘩したり、恋バナしたりできて楽しかったよ。来年からは一人暮らし頑張るね。月一で会いに来てね♡これからもよろしくね。

卒業のメッセージ

3C

浅利 華 凜

いつも支えてくれたおかげで、無事に進路が決まり、卒業することができました。ありがとうございました。大学では自立して、自分のために努力して頑張りたいと思います。

浅利 桃 歌

高校生活3年間支えてくださりありがとうございました。こんなに送迎をしてくれた親は他にいないと思います。一人暮らしをしても最低で月一回は帰ってくるから待っててね。

安倍 さくら

18年間、育ててくれてありがとう。今までを振り返ると幸せな思い出でいっぱいです。どんな時も誰よりも近くで優しく支えてくれた両親のような素敵な大人になりたいです。

安倍 悠 起

18年間ありがとう。いつも背中を押してくれたおかげで、沢山の挑戦と経験ができました。4月からは一人の大人として、離れた地でも頑張ります。親孝行楽しみに待っててね。

石川 琥 珀

18年間育ててくれてありがとう。とにかくわがままばかり言っていたけど、どんな事も聞いてくれありがとう。おかげでとても楽しい人生です。恩を返せるように頑張ります。

岩 淵 虎 夏

3年間ありがとうございました。送迎が助かりました。弁当もありがとうございました。お小遣いもありがとうございました。

生 形 有 梨 沙

未熟な私を時には褒めたり叱ったり励ましたりと大きな愛情を常に持ち、日々支えてくださりありがとうございました。充実した3年間でした。これからもよろしくお願いします。

小 野 真 那 夏

ここまで育ててくれて本当にありがとう。数えきれないくらい感謝しています。二人に恩返しができるよう、気を引き締めて頑張っていきます。これからもどうぞよろしく。

小野寺 春 佳

18年間ありがとうございました。長いようで短い期間でしたが、こんな私を育ててくれて感謝しかありません。今度は私が今までの恩返しをする番です。これからもよろしくね。

小野寺 実 侑

高校三年間、支えてくれてありがとう。いつも話を聞いてくれて、励ましてくれて、やりたいことを応援してくれて、とても感謝しています。これからもよろしくお願ひします。

神 田 磨 柊

こんにちは。18年間育ててくださりありがとうございました。4月からはほんの少し離れた所に行きますが、まだまだサポートが必要だと思います。何卒よろしくお願ひします。

菊 池 咲 玖

私のやりたいことを応援してくれたおかげで、ここまで不自由なく過ごして来れました。進学したいといった時も頑張れと応援してくれて嬉しかったです。今までありがとう。

菊 池 政 佑

3年間、朝早くから弁当を作ってくれたり、送迎をしてくれてありがとうございました。大学へ行ったら自分のことは自分で出来るようにしていきたいと思います。

昆 彩 花

18年間育ててくれてありがとうございました。送迎もお弁当作りも進路のサポートも感謝の気持ちでいっぱいです。就職後は自立してちゃんと恩返しをしていきたいです。

齋 藤 夏 海

進路を実現することができたのは支えてくださった保護者のおかげです。三年間迷惑をかけましたが大切に育てて支えてくださってありがとうございました。

坂 本 琉 晟

これまで、私たちを支えてくださってありがとうございました。PTAの方々のおかげもあり、充実した学校生活を送ることができました。お体にお気をつけてお過ごしください。

佐々木 蒼 龍

3年間弁当を作ってくれたり、送迎してくれてありがとう。あとお小遣いをくれてありがとう。沢山迷惑をかけたと思うけど、これからもかけるのでよろしく。

佐々木 羊 子

どんな時でも私のことを支え、応援してくれて本当にありがとうございました。高校卒業後も自分らしく頑張っていくので温かい目で見守ってください。

佐藤 亜 悠

18年間ありがとう。毎日朝早く起きてお弁当を作り、学校まで送ってくれて本当にありがとう。毎日味の違う玉子焼きがお昼ご飯の楽しみだったよ。これからもよろしくね!!

佐藤 将太郎

18年間ありがとうございました。やってみたいことや、挑戦したいことなど意見を尊重してくれたおかげで楽しく過ごすことができました。かき揚げが食べたいです。

佐藤 智 陽

いつも学校の送迎をしてくださりありがとうございました。来年度からは北海道での一人暮らしになりますが、心配させないよう、強い人間になります。

三 瓶 步 夢

これまでたくさん迷惑かけたけど、支えてくれてありがとうございました。これからも迷惑をかけるとは思います。が、恩返しできるように頑張るので、これからもよろしくお願いします。

高 橋 愛 美

18年間ありがとう! 何不自由なく育ててくれたおかげで卒業することができました。毎日の弁当や送迎も感謝しています。これからもお世話になると思うけど、よろしくね!

千 田 一 颯

いつもおいしいご飯やお弁当、送り迎えをしてくれてありがとうございました。これから沢山恩返しをしていけるように頑張ります。これからもよろしくお願いします。

千 葉 加 恋

無事に卒業することが出来ました。私の高校3年間は、仲間にも恵まれ、充実したものになり、最高に楽しかった学校生活でした。大学進学後は一人暮らし応援してください。

千 葉 孔 陽

白球を投げ続けた高校生活は僕にとっても両親にとっても一生残る思い出でした。ここまで思い切って野球に取り組めたのはサポートのおかげです。本当に感謝しています。

千 葉 俊 輝

生まれてから今までほぼ毎日、色々世話をしてくれてありがとうございました。おかげでたぶん成長できました。これからは、自立して頑張っていきます。

千 葉 文

高校3年間、見守っていただきありがとうございました。自分のやりたいことを応援してくれたおかげで充実した高校生活を送れました。恩返しできるようこれから頑張ります。

千 葉 雪 鈴

高校生活を支えてくれてありがとうございました。毎日、送り迎えとお弁当を作ってくれてとても嬉しかったよ。高校を卒業したら社会人として頑張るから応援してね!

千 葉 颯 星

18年間丁寧に育てていただきありがとうございました。これからは、立派な大人になれるように頑張ります。また、少しでも自立できるようになりたいと思います。頑張ります。

千 葉 迅 人

私はあなたたちの支援のおかげで3年間無事に学校生活を送り続けることが出来ました。本当にありがとうございます。この恩はいつか返したいと思います。

千 葉 琉 生

高校の3年間は今までで最も濃い3年だったと感じています。多くの場面で支えてくれたおかげで充実した3年間を送ることができました。これからもよろしくお願いします。

峠 舘 力 樹

18年間ありがとうございました。部活では沢山靴を買ってくれたし、送迎をしてくれてありがとうございました。これから二ートにならないように頑張って働きます。

西 内 優 心

3年間、ほぼ毎日弁当を作ってくれたこと、冬の間部活の送迎をしてくれたこと、とても感謝しています。これからも沢山迷惑をかけますが、よろしくお願いします。

星 光 来

私が高校入学から卒業するまで、家族の支えがあったから今の自分があると思っています。高校の登下校と部活の送り迎え、弁当の準備など3年間本当に感謝しています。

升 谷 来 夢

高校3年間ありがとう! 毎日弁当作ってくれたり、毎朝起こしてくれたり。4月から一人暮らしで顔合わせの機会が減るけど、これからも何卒よろしくお願いします。

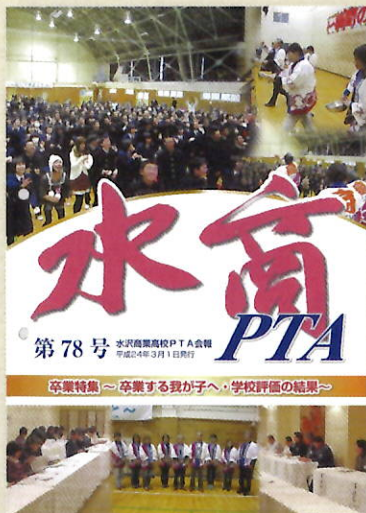
三 浦 紗 菜

18年間支えてくださりありがとうございました。これからは一人暮らしとなり、不安が絶えないと思いますが、温かく見守って下さると幸いです。たまには帰省します。

過去のPTA会報で水沢商業の歴史を振り返る

平成
23年度
第78号

・英語選抜
・岩手県商業高等学校英語
スピーチコンテスト
第1位 全国大会出場
・俳句選抜
第14回神奈川大学全国高校生
俳句大会入選



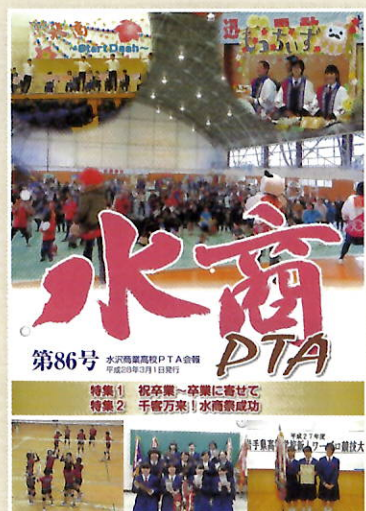
平成
25年度
第82号

・珠算・電卓部
中央大学主催第30回
全国高等学校珠算競技大会
団体競技 第6位
・税の作文表彰
国税庁長官賞 受賞



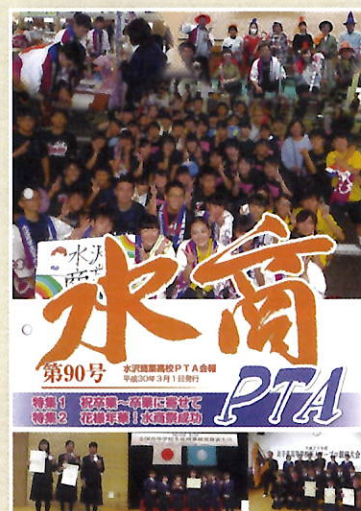
平成
27年度
第86号

・珠算電卓部
・岩手県高等学校新人大会
珠算競技・電卓競技
共に団体優勝
・英語選抜
・岩手県商業高等学校英語
スピーチコンテスト
第1位 全国大会出場



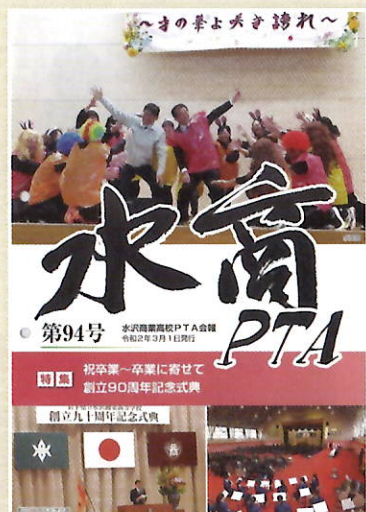
平成
29年度
第90号

・弓道部
第68回東北弓道大会
団体 優勝
・商業研究選抜
全国高等学校生徒商業研究
発表大会 第3位



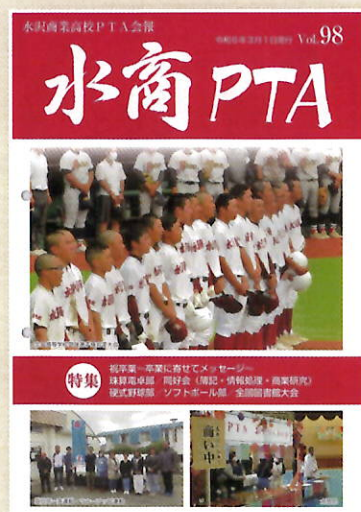
令和
元年度
第94号

・弓道部
第38回全国高等学校弓道選抜大会
個人 出場
・創立90周年記念式典



令和
5年度
第98号

・硬式野球部
花巻東を相手に延長戦に
持ち込み好ゲーム ベスト16
・ソフトボール部
・岩手県高等学校総合体育大会
ベスト4



PTA活動報告

●県高P連第1回 保護者つながる交流会

期日 令和6年9月25日(水)

会場 サンセール盛岡

本明副会長・佐々木(母親委員長)

村上(母親委員)・事務局出席

PTA副会長 本明 裕孝

『やる気を引き出す言葉の力 PEP TALK』について、講師の吉田浩規氏から、言葉の持つ力について学ぶことができました。我が子と思うが故の言葉の中に、本人のモチベーションを低下させてしまう言葉があること、また反対に適切な言葉掛けで本人のやる気を引き出すことができるなど、子育てに限らず今後の自分にも大いに活用できる貴重なお話を聞くことができました。

次に、久慈東高校の「PTA会報から見る久慈東高校PTA活動の記録」についての発表では、学校の統合やあまちゃんブーム等、PTA会報を通じて当時の学校の様子やPTA活動を知ることができたとのことでした。

最後のグループによるフリートークでは、各校の保護者や教職員から学校の近況、PTA活動や子育ての悩み等の話がありました。子育ての悩みはとても共感するものでした。また、PTA活動では各校の特色にあった活動をしていることを知り、本校のPTA活動に参考となるものもありました。

今回の交流会に参加し、講演や他校の方々との意見交換で得たものについては、今後の子育てやPTA活動に役立てていきたいと思います。

PTA母親委員長 佐々木 千子

9月25日(水)の交流会に参加させていただきありがとうございました。

講演のPep talk(ペップトーク)では、なるほどと思うことばかりでした。人への(児童・生徒・我が子)応援のフレーズ、子育てが終わりそうな時に会いました。自宅にいるあと半年間、母親として何ができるか考えさせられました。幸い私は教育現場におりますので、活用していきたいです。～してはだめ→「～しようね」「～できるよ」ポジティブな声かけ。結果ではなく、100%の努力の認めが最高の思い出になるそうです。

とてもためになるお話なので、もっと沢山の方



に参加してほしいと思いました。また、今回の研修会の会場は、円卓ということもあり、他校の参加者との交流もしやすく、和やかな研修会となりました。

PTA母親委員 村上 明美

私にとって「ペップトーク」とは初めて耳にする言葉でした。意味は、活力や元気(ペップ)だそうです。

お話を聞くと、言葉とはとても大切だと改めて気が付きました。

まず、捉え方を全てポジティブ返還にする。あるもの、できているものだけ承認する。また、脳はイメージを実現化するので、常に良い言葉を発していきたいと思います。

今更、子育ても中盤ですが、子どもに愛のある言葉をかけて励まし、全力で協力、応援していきたいと思います。

勉強になり、楽しい時間を過ごさせていただきありがとうございました。



●登校時一声運動 (マナーアップ運動)

期日 令和6年10月1日(火)

会場 本校 5名参加



期日 令和6年10月26日(土)・27日(日)

会場 本校

26日 8名参加 27日 9名参加



●県高P連会長研修会

期日 令和6年10月18日(金)

会場 ホテルメトロポリタン盛岡
NEW WING
古山会長 出席

●水商祭

期日 令和6年10月26日(土)・27日(日)

会場 本校

来場者数 1,343名

PTA企画内容 餅まき・餅つき
餅ふるまい・フォーふるまい

「水商祭に参加して」

PTA副会長 伊藤浩紀

先ずは、PTA会報100号の発行、誠にありがとうございます。水商が積み上げてきた歴史と文化の象徴が水商祭なのでしょう。

「彩光(さいこう)」～全員が主役～をテーマに繰り広げられました水商祭ですが、私は朝のあいさつ運動にも参加させていただきました。そこには張り切って登校してくる生徒さん方の姿がありました。文化祭に向けて準備を重ね、いよいよ本番という緊張感と自信に満ち溢れた姿は、朝日より眩しく輝いていました。

各学年の発表や部活動での成果発表、体験型ブースや模擬店など、学校施設をフルに活かし一人ひとりの個性と想像力がまさに彩光の主役に相応しいと感じ取れる二日間でした。

私もPTA企画のフォーのお振舞いに参加し、大いに楽しませていただきました。店舗の設置から出汁の仕込みなど、本場ベトナムの味と雰囲気を堪能させていただき、とても感激いたしました。普段は、食べるものと飲むことが専門で調理はほとんどやったことがないので、大きい男がウロチョロして邪魔だったと思います。PTAの皆様にはご迷惑をおかけいたしました。お客様の「美味しい」の言葉がご指導をいただいた佐々木さんをはじめ参加した皆さんにとって、彩光の感謝の言葉になったのではないのでしょうか。

保護者としては最後ですが、彩光の水商祭に参加させていただきました。皆さん本当にありがとうございました。



●PTA研修旅行

期日 令和6年11月9日(土)
行程 一関・仙台・松島・石巻方面
参加者 保護者21名 職員6名

「PTA研修旅行に参加して」

PTA副会長 安倍弘行

秋晴れの中、11月9日(土)27名の参加で催行した研修旅行。

最初に訪れたのは、開設されて約5か月の一関プレステージ・インターナショナル(本社東京)。リラックスエリア、カフェテリア併設など、福利厚生が充実。モチベーションや生産性を高め働きやすい環境を整えている印象。コールセンターに留まらず、IT拠点としても期待される。水商生がここでどんな事が出来るのか想像してしまう。

企業見学後、南下し仙台へ。いよいよ昼食、ホテルメトロポリタン仙台でのランチバイキング、多種多様な料理を味わいながらの会話、楽しい時間を過ごしました。

続いては松島へ、バスを止め、駐車場からも人混みをかきわけ、松島蒲鉾本舗到着。ここでは笹かま手づくり体験、成形から最後は手焼きで賞味、貴重な体験となりました。

そして最後に、道の駅上品の郷(石巻市)での買い物、盛沢山の旅行も終わり学校18時着。

終始、バスでの移動となり同じ空間・時間を共有しコミュニケーションも増え有意義な研修旅行ではなかったでしょうか。



●学年PTA

1学年PTA

期日 令和6年12月17日(火)
会場 本校 商事実習室
出席者 保護者43名 職員12名



2学年PTA

期日 令和6年10月30日(水)
会場 本校 商事実習室
出席者 保護者52名 職員11名



●PTA委員会

第3回

期日 令和7年1月24日(金)
会場 割烹西京庵
出席者 役員 12名 職員 5名



水商生の健康課題

- ① 将来の健康のためにもバランスのとれた生活習慣（食事・睡眠・運動）で体調を管理しましょう。
- ② 日中眠くならない程度の睡眠時間を確保しましょう。
- ③ 近くを見る作業はできるだけ短くしましょう。

【健康に関する各種調査結果より】

図1 ふだん朝食を食べますか（R6.4月）

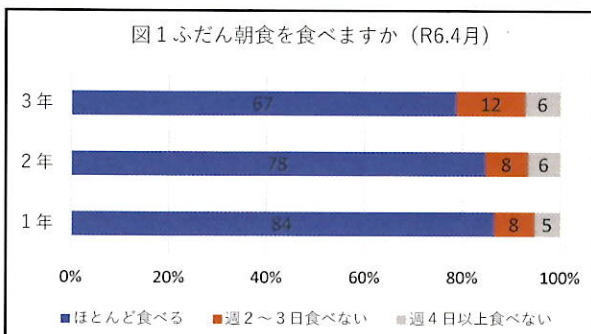


図3 睡眠時間は平均何時間ぐらいですか（R6.4月）

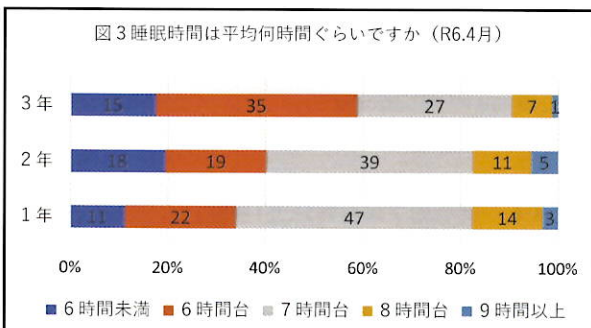
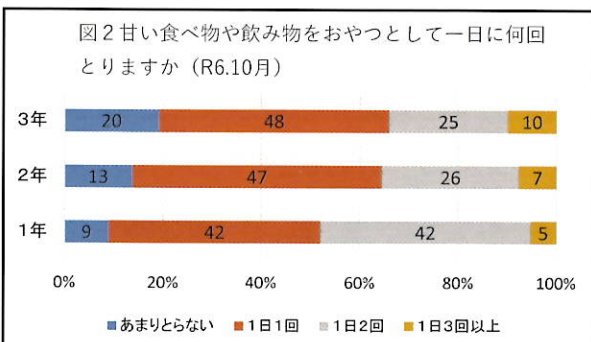


図2 甘い食べ物や飲み物をおやつとして一日に何回とりますか（R6.10月）



【定期健康診断結果より】

〔肥満者割合の変化〕

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
全学年	10.7	12.6	7.8	12.8

〔裸眼視力1.0以上の者の変化〕

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
全学年	29.3	25.5	26.1	25.0

* 学年が上がるごとに朝食をほとんど毎日食べる者が減っています。朝食は体内時計をリセットする役割も担っていますので、朝食摂取は充実した学校生活のために大切にしてほしい習慣です。

* 間食の摂取回数が増えると、むし歯のリスクが高まります。3食の食事を充実させ、間食回数は減らしましょう。

* 必要とされる睡眠時間の長さには個人差がありますが、米国国立睡眠財団(2015公表)の調べでは、14～17歳の子供に望ましい睡眠時間は8～10時間です。「日中眠くならない程度の睡眠時間」を確保するように、ご家庭でもお声がけください。

* 肥満(身長別標準体重から判定：肥満度20%以上)は2型糖尿病、高血圧症、脂質異常症等の生活習慣病と呼ばれる内科的疾患にかかるリスクが高くなります。標準体重を維持することが将来の健康につながります。詳しくは岩手県ホームページに掲載されている「☆岩手っ子カラダ改革☆L A F F Challenge」をご参照ください。

* 裸眼視力1.0以上の者が年々減少しています。できる限り、近いところを見る作業（スマートフォンやゲーム機など）は短くすることが重要です。

令和6年度 3年生の進路状況について

進路指導主事 片野 嘉明

3年生の生徒の皆さん、保護者の皆様、卒業おめでとうございます。進路が決まり、晴れて卒業を迎える今日の良き日、保護者の皆さまの進路達成までの進路活動へのご協力に心から感謝申し上げます。

今年度、3年生の皆さんは進路について目覚ましい成果を取ってくれました。事業所への就職希望者は見事に全員一回目の応募で合格を果たしてくれました。進学については、20名が4年制大学への合格を果たしました。今年の3年生の真摯な進路に向けての取り組みもさることながら、先輩から脈々と続く水商生のすばらしい伝統のなせる業ではなかったかと考えています。

今日、高校生の進路を取り巻く状況は大きく変化しています。文部科学省の昨年度末の調査では、大学・短大進学者は今や高校卒業生全体の6割を超えています。一方就職希望者は高校卒業生全体の15%ほどに下がりました。岩手県は県をあげて、『ものづくり産業（製造業）』への就職を後押ししています。本校卒業生の就職先の1位も業種、職種とも製造となっています。

今年度の3年生は特に4年制大学への進学希望者が増えたため、それに対応すべく、進路指導部では推薦入試等の校になる小論文の対策を校長、副校長を始め全教職員で4月からスタートしました。さらに、8月から始まる総合型選抜に向けての指導を例年より早く夏休みには開始できるように、これについても全教職員での指導体制を早期に確立しました。就職においては、校長会からの働きかけによる履歴書のパソコン作成が始まりました。また、生徒の応募前の事業所複数見学を認め、納得しての応募ができるようにしました。求人票のデジタル開示も行い、保護者からは生徒と一緒に求人票を見ることが出来て、子供と一緒に進路について考えることができたとの声も頂きました。県南振興局の就業支援員さんの地元企業に精通したアドバイスも、生徒にとってとても貴重なものでした。今年の進路の成果は、全教職員と生徒が一体となって目標に向かっていったから成しえたものと考えています。

在校生の皆さんには、社会情勢の変化に伴い、いかに進路を取り巻く状況に変化があろうとも、先輩たちがしたように伝統ある水商生としての誇りをもって自分たちの道を拓いていってほしいと思います。

3年生の進路合格・内定状況について（令和7年2月20日現在）

■進路合格・内定状況

	卒業 予定者数	進 学						就 職				
		大 学	短 大	文科省 管轄外	専 門 (看護医療)	専 門 (その他)	計	管 内	県 内	県 外	公務員	計
男子	33	13	0	0	0	4	17	9	2	2	3	16
女子	69	7	2	2	3	17	31	15	12	9	1	37
計	102	20	2	2	3	21	48	24	14	11	4	53

■進学合格状況

		大 学		短 大		文科省 管轄外	専門学校			計
		国公立	私 立	国公立	私 立		看 護	医 療	専門課程	
商 業 科	男子	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	女子	0	1	1	0	0	2	0	9	13
会計ビジネス科	男子	0	2	0	0	0	0	0	0	2
	女子	1	1	0	0	0	1	0	5	8
情報システム科	男子	3	8	0	0	0	0	0	3	14
	女子	3	1	0	1	2	0	0	3	10
計	男子	3	10	0	0	0	0	0	4	17
	女子	4	3	1	1	2	3	0	17	31
	計	7	13	1	1	2	3	0	21	48

■就職産業別内定状況

	建設	製造	電気ガス	情報通信	運輸	卸売小売	金融・保険	専門・技術	宿泊・飲食	生活サービス	複合サービス	サービス	公務	計
男子	0	8	0	0	1	2	1	0	0	1	0	0	3	16
女子	3	13	1	1	2	6	1	1	6	0	1	1	1	37
計	3	21	1	1	3	8	2	1	6	1	1	1	4	53

■就職職業別内定状況

	研究・技術	事務	販売・営業	サービス	警備・保安	製造	配送・輸送	計
男子	0	4	2	1	0	9	0	16
女子	1	13	2	6	2	11	2	37
計	1	17	4	7	2	20	2	53

進路先一覧 *順不同

《進学》

【大学】

青森公立大学経営経済学部経営学科(2)
岩手県立大学総合政策学部総合政策学科
岩手県立大学ソフトウェア情報学部ソフトウェア情報学科(4)
北海道情報大学経営情報学部システム情報学科
ノースアジア大学総合政策学部法律学科
ノースアジア大学経済学部経済学科
東北芸術工科大学芸術学部美術科(2)
東北学院大学経済学部経済学科
東北学院大学経営学部経営学科
宮城学院女子大学生活科学部食品栄養学科
仙台大学体育学部体育学科
東北文化学園大学工学部知能情報システム科
千葉商科大学総合政策学部経済学科
城西大学経営学部マネジメント総合学科
江戸川大学社会学部現代社会学科

【短期大学】

岩手県立大学盛岡短期大学部生活デザイン専攻
盛岡大学短期大学部幼児教育科

【大学校】

岩手県立産業技術短期大学校産業デザイン科(2)

【専門学校(看護医療)】

水沢学苑看護専門学校(3)

【専門学校(その他)】

MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校総合デザイン科
MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校情報システム科
MCL盛岡情報ビジネス&デザイン専門学校高度情報工学科
MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校ホテルビジネス科
MCL盛岡外語観光&ブライダル専門学校ブライダルビジネス科
MCL盛岡ペットワールド専門学校ペット美容トリマー科
北日本ヘア・スタイリストカレッジ美容科
北日本ハイテクニカルクッキングカレッジ高度製菓衛生師科
上野法律ビジネス専門学校法律行政学科(3)
大原ビジネス公務員専門学校盛岡校税理士科
岩手理容美容専門学校美容科専門課程
仙台医療福祉専門学校医療事務総合学科
仙台医療福祉専門学校介護福祉学科
仙台デザイン専門学校グラフィックデザイン学科
東北ヘアモード学院美容科専門課程
東北保健医療専門学校歯科衛生士科
仙台総合ペット専門学校愛玩動物看護科
仙台ウェディング&ブライダル専門学校ウェディングプランナー科
デジタルアーツ仙台専門学校CGクリエイター科

《就職》

【管内】

【建設業】

有限会社 伊藤住建
株式会社 スマイヴ

【製造業】

株式会社デジアイズ(5)
トヨタ自動車東日本 株式会社 岩手工場(4)
トヨタ紡織東北株式会社
アイシン東北 株式会社
株式会社 フジキン
デサントアパレル株式会社水沢工場
東京エレクトロンテクノロジーソリューションズ株式会社

【県内】

【製造業】

TDKエレクトロニクスファクトリーズ株式会社北上工場(3)
キオクシア岩手株式会社
ケミコン東日本株式会社 岩手工場
株式会社 ジャパンセミコンダクター
トヨタ紡織東北株式会社

【運輸業】

東日本旅客鉄道株式会社

【県外】

【建設業】

マテリアルエード株式会社

【電気・ガス・熱供給・水道業】

東北電力株式会社

【卸売・小売業】

株式会社レックスベリー
株式会社ベイクルーズ
株式会社マルテ大塚

【公務員】

金ケ崎町職員
奥州市職員

大井電気 株式会社

【運輸業】

関東商事 株式会社

【卸売・小売業】

株式会社巴商会(2)
有限会社 小沢商会

【金融・保険業】

水沢信用金庫(2)

【宿泊業、飲食サービス業】

株式会社 プラザ企画

【複合サービス業】

日本郵便株式会社東北支社

ヤマト運輸株式会社 岩手主管支店

日発運輸株式会社

【卸売・小売業】

株式会社 ライブリー 盛岡オフィス
株式会社 バイタルネット北上支店

【専門・技術サービス業】

奥寺敦哉税理士事務所

【宿泊業、飲食サービス業】

株式会社 大沢温泉

【宿泊業、飲食サービス業】

十和田プリンスホテル

株式会社ホテル佐勘

東京エアポートレストラン株式会社

【生活関連サービス業、娯楽業】

株式会社ハンサム

【サービス業】

株式会社セノンみちのく支社

株式会社全日警羽田空港支社

岩手県職員

国家東北税務

生徒の活躍

※部名、大会名、結果の順

運動部

硬式野球部

秋季東北地区高等学校野球岩手県大会

1回戦 対 大船渡 2-3

バスケットボール部男子

岩手県高等学校新人大会

2回戦 対 遠野 70-36

3回戦 対 岩手 52-60

バスケットボール部女子

岩手県高等学校新人大会

(水沢商業・北上翔南・金ヶ崎 合同)

1回戦 対 盛岡南 26-117

ソフトテニス部男子

岩手県高体連新人大会

・個人

1回戦 千葉・及川 対 遠野 4-1

2回戦 千葉・及川 対 岩手 1-4

・団体

1回戦 対 盛岡工業 0-3



ソフトテニス部女子

岩手県高体連新人大会

・個人戦

1回戦 高橋・及川 対 盛岡大付属 0-4

2回戦 菊池・小野寺 対 軽米 4-3

千田・村上 対 盛岡三 2-4

3回戦 菊池・小野寺 対 盛岡商業 4-1

4回戦 菊池・小野寺 対 一関二 2-4

ベスト16

U17選考大会出場権獲得

岩手県高校選抜インドア個人戦出場権獲得

・団体戦

2回戦 対 北上翔南 2-1

3回戦 対 花巻南 1-2

ベスト16

岩手県高校選抜インドア出場権獲得

岩手県選抜インドアソフトテニス大会

・個人戦

1回戦 菊池・小野寺 対 宮古商工 0-4

・団体戦

1回戦 対 千厩 1-2



卓球部男子

岩手県高等学校新人卓球大会

・団体

- 1回戦 対 久慈東 3-0
2回戦 対 釜石 3-2
3回戦 対 久慈 1-3 ベスト8

・ダブルス

- 1回戦 安倍・辻山 対 盛岡四 3-1
2回戦 安倍・辻山 対 専大北上 0-3

・シングルス

- 1回戦 高橋 対 花北青雲 1-3
阿部 対 北桜 1-3
佐藤 対 花北青雲 3-2
2回戦 辻山 対 盛岡四 2-3
佐藤(蓮) 対 一関一 0-3

岩手県卓球選手権大会兼全日本予選会

・混合ダブルス

- 1回戦 辻山・後藤 対 東磐クラブ 0-3
高橋・黒沢 対 岩手大・チーム健 3-2
2回戦 高橋・黒沢 対 法政大・早稲田大 0-3

・シングルス

- 1回戦 佐藤(蓮) 対 大野中 2-3
佐藤(広) 対 富士大 0-3
阿部 対 T.E.C花巻 1-3
辻山 対 岩手大 3-0
2回戦 辻山 対 日本大 1-3

卓球部女子

岩手県高等学校新人卓球大会

・団体

- 1回戦 対 盛岡一 3-0
2回戦 対 花北青雲 0-3

・ダブルス

- 1回戦 黒沢・後藤 対 盛岡市立(棄権)
2回戦 黒沢・後藤 対 大船渡 1-3
ベスト16

・シングルス

- 2回戦 黒沢 対 高田 3-0
3回戦 黒沢 対 盛岡三 0-3

岩手県卓球選手権大会兼全日本予選会

・混合ダブルス

- 1回戦 辻山・後藤 対 東磐クラブ 0-3
高橋・黒沢 対 岩手大・チーム健 3-2
2回戦 高橋・黒沢 対 法政大・早稲田大 0-3

バドミントン部男子

岩手県高等学校新人大会

・団体

- 2回戦 対 盛岡一 0-3

陸上競技部

岩手県高等学校新人陸上競技大会

男子

- 菅原(800m・1500m 出場)
佐藤(1500m 出場)
八重樫(八種目競技 出場)第5位
穂積(1500m・5000m 出場)

女子

- 三瓶(100m・200m 出場)
鈴木(100m・200m 出場)
三品(100m 出場)

全国高等学校駅伝競走大会岩手県予選会

- 水沢商業・水沢工業 合同チーム 第10位相当
千葉丈・峠館・佐藤・穂積 4名出場

一関・盛岡間駅伝競走大会

- 水沢商業・水沢工業 合同チーム 第13位相当
千葉丈・佐藤・穂積 3名出場



バレーボール部

岩手県高等学校新人大会

(水沢商業・岩谷堂 合同)

- 1回戦 対 紫波総合 2-1
2回戦 対 盛岡誠桜 0-2

ソフトボール部

岩手県高等学校新人大会

(水沢商業・遠野・岩谷堂 合同チーム)

- 1回戦 対 盛岡市立・久慈 合同チーム
9-16 (6回コールド)

弓道部(女子)

第43回全国高等学校弓道選抜大会岩手県予選会

- 団体 第3位 及川・井上・朴澤
個人 星 出場

第72回東北弓道大会

- 団体 水商A 及川・星・齋藤 出場
水商B 石原・松本・朴澤 出場

第63回岩手県高等学校新人大会弓道競技

- 団体 及川・井上・松本・朝倉・朴澤 出場

文化部

ワープロ部

岩手県高等学校新人ワープロ競技大会
高橋（輝）・坂井・立野・吉田 出場

美術部

第47回岩手県高等学校総合文化祭 美術工芸展

絵画部門

入選 平松 佳哩 高橋さやか 吉田 遥乃
千葉 美月 羽藤 美咲 安倍さくら
特賞 佐々木蒼龍



吹奏楽部

奥州秋まつり 依頼演奏

9月14日（土）水沢駅前

ボランティア交流会 INみずさわ 依頼演奏

9月29日（土）奥州市総合福祉センター

もみじこども園 訪問演奏

10月28日（日）もみじこども園

第53回定期演奏会

12月28日（土）奥州市文化会館Zホールで開催



茶道部

水商祭にて茶会の開催



同好会・委員会

図書委員会

高等学校ビブリオバトル岩手県大会

高橋さやか 出場 「方舟」

小野 瑠麻 出場 「名著奇変」



芸術（美術選択者）

読書感想画岩手県コンクール

高等学校の部 自由読書

最優秀賞 佐藤将太郎 「未完成」

安倍さくら 「紡ぐ」

佳作 高橋さやか 「核なき細胞の集合体」

佐々木蒼龍 「輝くイチョウ」

小野寺春佳 「見つめているもの」

佐藤 望佳 「彼女の見た夢」

千葉 美月 「彼女の仕事」

学校賞 岩手県立水沢商業高等学校

※最優秀賞を受賞した生徒が所属する学校に与えられるものである。

珠算・電卓選抜

岩手県高等学校新人ビジネス計算競技大会

・珠算競技 出場者（及川（世）・及川（ゆ）・阿部）

総合競技 団体 第2位 東北大会出場

種目別競技 読上暗算 第1位 及川（世）

読上算 第1位 及川（世）

応用計算 第2位 阿部

第3位 及川（世）

・電卓競技 出場者（佐藤・三浦・齊藤・後藤・栗澤・今井・佐々木）

総合競技 団体 第2位 東北大会出場

個人 第1位 佐藤

種目別競技 応用計算 第3位 齊藤

読上算 第3位 佐藤

東北六県高等学校ビジネス計算競技大会

・珠算競技 出場者（及川（世）・及川（ゆ）・阿部）

総合競技 団体 第7位

・電卓競技 出場者（佐藤・三浦・齊藤・後藤・栗澤・今井）

総合競技 団体 第8位

種目別競技 応用計算 第3位 佐藤

読上算 第3位 佐藤

水商PTA 第100号

発行 岩手県立水沢商業高等学校PTA
岩手県奥州市水沢字土器田1番地
印刷 あべ印刷株式会社

水沢商業高校ホームページ <https://www2.iwate-ed.jp/msc-h/index.html>